

小笠原村は

ゼロカーボンの島

小笠原村環境課
2-2270

～人々の暮らしと島々の自然を守り紡いでいくために～

を目指します!

小笠原村は「ゼロカーボンシティ^(※1)」を宣言し、「小笠原村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)^(※2)」づくりを進めてきました。計画づくりでは、ゼロカーボンワークショップ(昨年10月30日)やパブリックコメント(2月5日～3月5日)を実施し、村民の皆さまからのご意見もふまえて計画を策定しました。今回は計画の内容をご紹介します。

小笠原村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

スイッチおがさわライフ! ゼロカーボン大作戦

策定しました!



なぜ計画を策定するのか?

未来の子供たちのために世界的な課題である地球温暖化の進行を抑えること、そして、小笠原村の暮らしや自然環境を今後も豊かな姿で次世代へ継承していくことを目指して、村民、事業者、来島者が一体となって地球温暖化対策を進めていくための指針として本計画を策定しました。

計画期間 2024年4月～2031年3月

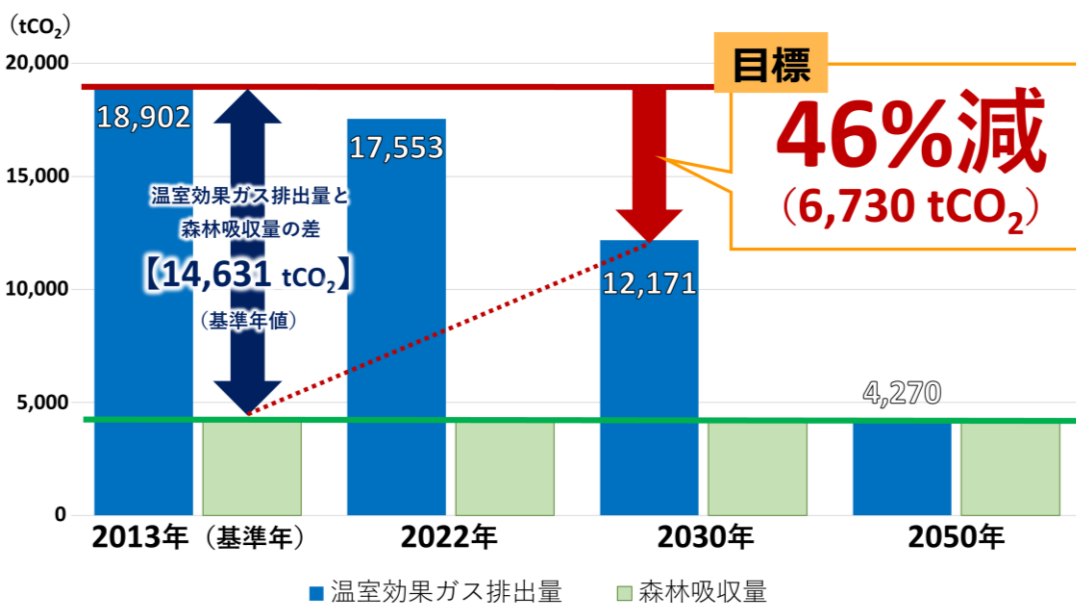
対象区域 小笠原村全域(硫黄島、南鳥島、沖ノ鳥島を除く)

計画のビジョン

小笠原村では、持続可能な社会(Sustainability)と村民の幸せで快適な生活(Well-being)を両立できるように最新技術(Innovation)を取り入れながら個人の意識から社会全体までの変革(Transformation)を促していきます。この変革は、村民一人ひとりの協力(Collaboration)によって支えられ先人から受け継いできた自然という遺産(Heritage)を守りながら次世代へと大切に受け渡していくためのものです。

この「SWITCH」ビジョンを通じて、小笠原村全体にスイッチが入り、小笠原村は温暖化対策の先進的な地域に「切り替わって」いきます!

削減目標 2030年に基準年比(2013年度比) **46%削減**、長期的には2050年までに **CO₂排出量実質ゼロ**を目指します!



注目!!

46%削減(6,730 tCO₂) ってどれくらい?

例えばこんな取組みをすると...

- ・エアコン使用量を1時間短くする(1,500台) → 63 tCO₂/年 削減
- ・冷蔵庫にものを詰め込まないなど(1,500台) → 71 tCO₂/年 削減
- ・通勤・通学を自転車利用にする(700人) → 170 tCO₂/年 削減
- ・自動車のエコドライブを実施(1,000台) → 148 tCO₂/年 削減
- ・資源ごみの分別を行う(2,600人) → 10 tCO₂/年 削減

全世帯・全村民の取組みがかかせません!

→全部で **462 tCO₂** の削減。
目標達成にはまだまだ取組みが必要です!

作戦1 みんなで取り組む脱炭素

- ①ゼロカーボンに関する情報発信(村民)
- ②移動の脱炭素化の推進
- ③ゼロカーボンに関する情報発信(観光客)

脱炭素について
まずは知ろう!



作戦2 島ぐらし楽しく快適に脱炭素

- ①省エネ機器・建築物への転換
- ②公共施設の省エネ・長寿命化
- ③船舶における脱炭素化に関する情報収集
- ④日々の移動における脱炭素化の促進
- ⑤公用車・村営バスのEV化

新しい仕組みや
技術を取り入れよう



作戦3 自然パワーで脱炭素

- ①公共施設への再エネ導入
- ②住宅・事業所への太陽光発電導入
- ③設計・施工及びメンテナンス体制の強化
- ④太陽光発電所等の再エネ整備・運用の推進
- ⑤最新技術に関する情報収集

再生可能エネルギーを
取り入れよう



作戦4 ごみも資源だ脱炭素

- ①ごみの減量化
- ②プラスチック等の資源循環
- ③生ごみ回収の推進
- ④伐採木等の有効活用に関する情報収集

可燃ゴミを
減らそう



作戦5 脱炭素型エコツアーで満喫

- ①脱炭素型島内交通の充実
- ②観光サービス業における環境配慮型経営の促進
- ③地産地消の促進

脱炭素で
産業を盛り上げよう



作戦6 守れ BONIN の森と海

- ①世界自然遺産である自然環境の保全
- ②地域連携による自然保全活動の推進

次世代に森と海を
引き継ごう



計画書は村のホームページで公開予定!
公開の際には、お知らせページに掲載します。



今後は「小笠原村ゼロカーボン推進本部会議(仮称)」、「家庭・事業所のゼロカーボン対策会議(仮称)」をはじめとして、本計画で決まった作戦をもとにした、より具体的な取組みを進めていきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします!

※1 2050年までにCO₂の排出量実質ゼロを目指す旨を首長もしくは地方公共団体として公表した自治体のこと。

※2 温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画。小笠原村の現状や温室効果ガスの削減目標、その目標を達成するために必要な施策(再エネ導入や省エネ促進など)を記載するもの。